



俳句

越智哲真 選

毛糸とく記憶をたぐりよするごと

十河多美子

蓬あをあを素通りはできぬなり

森本郁子

小さい嘘一つ勿忘草ゆるる

越智幸子

公園でキツズダンスや山笑う

加藤泰江

老二人向き合ひて見る桜かな

三好清信

長閑けしや庭木に巣くう山の鳩

渡部喜生

山里に天女の桜空に舞う

越智富美子

遠き日も同じ潮の香春の虹

赤根美鈴

川柳

平尾忠文 選

引き算と思へば楽し認知症

近藤美鶴

要介護生きる我慢を多く知る

尾崎康流

料理好き昔は出来た皿の数

高塚フミ子

つたいに孫返事なし反抗期

越智富美子

ほめられて一寸気をよくして歩く

藤田ウメノ

ほうれん草ご当地産の帯締め

加藤泰江

音のない拍手しぶしぶ多数決

越智幸子

趣味あつて老後のページ埋める幸

神尾裕子

短歌

田坂 幸 選

裸馬に乗りて曠野を疾駆せし虎林の五月草芽
吹きあむむ
矢葺喜司男

湧き水の池の面に花筏春日をうけてきらめき
流る
越智富美子

たてつづけにブラックコーヒー三杯目胸の高
鳴り抑えきれずに
高橋容子

石鎚の巖に残れる雪の筋今日の一日に溶けて
しまはむ
森本郁子

ひそやかな夜の雨音を聞きながら明日せむこ
とをあれこれ想ふ
佐伯利枝

満開の桜を見ずに友逝けり別れの言葉交はず
間もなく
宮田 忍

耳寄せて藩公の意聞かんとす偕楽園の梅林に
来て
奥村三重子

二歳なる我を残して早逝せし生母の顔をあれ
これ描く
松木尚成

■俳句・川柳・短歌 作品募集

作品は、読みやすい書体で作成し、俳句・川柳・短歌の別を書き、漢字にはふりがなを振り、住所・氏名・電話番号を明記し、毎月1日までに郵送または提出してください。

応募先 〒793-8601

明屋敷164 西条市役所

シテイプロモーション推進課 広報係

TEL 0897-52-1204 (直通)



Your Friendly Neighbors

世界のゆかいな仲間たち

No.120

スタディツアーの 前後の僕

今回のフレンド

豊田快斗

西条農業高校2年生 (写真左下)



西条農業高校の代表として、また西条市代表として10日間という短い期間のアメリカ研修を行いました。しかし、それはとても濃い時間となりました。研修の間、私は目標が二つありました。それは、いい意味でばかになること、何事にも積極的に取り組むことの二つです。研修の間、私は学校でも家でも、笑顔を心掛けていました。しかし、サンフランシスコについて事前に調べているといっても、ほぼ何も分からない所に行きその場に慣れることができるか、やはり言葉の壁もあり常に不安でいっぱいでした。

実際に行ってみると、一日一日を過ごいろいろなことを経験し、知らない人とも積極的に関わることで、不安が自信へと少しずつ変わっていきました。その経験の一つとして、スカベンジャーハントというイベントでは、サンフランシスコの街を巡りながら街行く人たちにインタビューをしたり、一緒に写真を撮ったりして回りました。もちろんすべて英語です。

また、私は課題として「サンフランシスコの食事について」という研究テーマを持っていました。イメージでは、こってり味やビッグなものが多いと思っていましたが、そんな極端なイメージは一瞬で無くなりました。私のホストファミリーは中国系アメリカ人でした。家族で食べた食事を見みると、さまざまなジャンルの食事がありました。それは、移民が関係しています。アメリカではさまざまな国から移住してきた方が大勢います。そして多人種になってきました。その関係でいろいろなジャンルの食事があります。そう考えれば、日本も長い歴史の中で多くの人や、国と関わることで多様なジャンルの食事ができてきたと考えられます。

今回の研修でアメリカ・サンフランシスコのことが分かりました。同時に日本や西条の良さにも気付くことができました。この研修に参加することで得た貴重な経験を自分の力とし、今後もさまざまなことにチャレンジしていきたいです。